

サンサン女子大 第15回講座『JA営農施設学習』 アンケート結果

第15回講座「JA営農施設学習」のアンケート結果から、参加した学生の声を紹介します。

- 普段、見る事が出来ない施設に行けたこと、また新米も頂きありがとうございました。有り難く頂きます。
- 牡丹の花の需要があるのに、成長までに年数かかることや後継者不足で出荷が減っているのは、伝統文化の継承問題と似ているようで、もったいないことと思った。
簡単な事ではないけど、やりたいと思ったら素人が手伝うことは可能でしょうか？
- 大人の社会科見学！大変有意義な時間でした！楽しく勉強出来ましたありがとうございました。
- お米、育苗、牡丹の施設を回り、いつもスーパーで買って食べることが多いが、
店に並べられる前のいろいろな行程を知り、勉強になった。
- 米蔵、稲蔵、牡丹苗、野菜苗、それぞれの現場の工夫や御苦勞が伝わり、日常で頂いていることに感謝しています。
島根の農業は品質などにおいて一番誇れる産業だと改めて思いました。
- 米の品質管理や、牡丹の開花の調整のため温度管理をして保管されていることがわかった。
芍薬に牡丹を接木されることを初めて知った。
- 農家の方がお米を出荷してから、私たちが購入するまでの過程を学習する事ができ、有意義な時間を過ごす事ができました。
お米の管理や選別など色々な過程がありそのおかげで安心して食べることができるんだなあと・・・
お米が安く手に入る事ばかり気にかけていましたが、農家の維持や苦勞を考えると、そこばかり気には出来ないと感じました。
- 今回お米、牡丹－消費者の元へ届くまで、大変な勞力を費やして頂いている事！改めて感謝しなければと再認識出来ました。
特に牡丹と芍薬と合体させ、更に年月もかかっているなど、初めて知ることも多々あり色々勉強になりました。
- 農家の方の日々の努力や機械化で効率的な工夫がなされていることがよく分かりました。
物価急騰には我々も苦勞していますが、農家の皆さんやJAの方々のご苦勞を考えると納得の価格であるように思いました。
- お米、牡丹、野菜などが販売されるまでの流れが初めて分かり良かったです。
色々な施設の説明を丁寧にして下さり分かりやすかったです。
- 稲蔵、米蔵、育苗など、あらゆる場面で思っていたより機械化が進んでいたことに驚きました。
牡丹の芽を芍薬に接木する様子も見ることができ、職人技に感服しました！
- ファーマーズが全国でまだ数店舗しかないことや、その基準について知れたこと。米蔵・稲蔵の見学と違いについて。